

令和7年度事業方針並びに事業報告

1 基本方針（定款「第1章 第3条 目的」参照）

この法人は、広く高等学校教育に就こうとする者に対し、勤労と修学に対する正しい信念を確立させ、教育の水準並びに心身の健全育成、品格ある人間性の向上を図るため、全国高等学校の定時制及び通信制教育(以下「定通教育」という)振興の諸事業に対する助成、調査研究、健全育成に関する事業等を行い、もって全国高等学校定時制通信制教育の向上と発展に寄与することを目的とする。

2 事業（定款「第1章 第4条 事業」参照）

- (1) 定通教育に関する体育、文化・芸術及びその他諸大会の開催並びに助成。
 - (2) 定通教育に関する図書および印刷物の刊行。
 - (3) 定通教育に関する調査研究並びに助成。
 - (4) 定通教育に関する関係団体との提携並びに後援。
 - (5) その他この法人の公益目的を達成するために必要な事業を行う。
- 2 前項の事業については、全国において行うものとする。

3 公務報告

(公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会

第1回理事会

日時 令和7年4月18日(金) 13時30分～15時00分

会場 (公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会事務所

議案

第1号議案 令和6年度事業計画報告並びに決算案について（審議）
基本財産の定期預金、一千万円を上限に切り崩す（審議）
事務局長より説明（別紙参照）。
全員一致で承認。
上記の提案内容をもとに内閣府へ「事業報告等の提出」を行う。

第2号議案 会長について（審議）
令和7年3月31日付で島村 宜信会長より「辞表」が提出
（案）代表理事である「石曾根 誠一」氏を推薦する
全員一致で承認。

第3号議案 令和7年度の夏季スポーツ大会について（審議）
スポーツ大会の補助金決定 22,960,000円
(24,696,667円 申請額)
事務局長より説明（別紙参照）
4月1日付でJKAより決定通知。
全員一致で承認。

第4号議案 全振維持会費について（審議）
令和6年度3月に開催された評議員会より提案。（別紙参照）
（案）全国各支部単位で寄付を集める
別紙をもとに事務局長より説明
全振の近年における事業収支は年300～500万円の慢性的赤字
令和9年度、80周年記念大会実施
会費の値上げを回避したい
全員一致で承認。

第5号議案 令和6年度第1回評議員会開催予定（審議）
5月16日(金) 16:00～ (株) 読書人会議室
全員一致で承認。

第1号議案から第4号議案を令和7年度第1回評議員会に提案する事を確認。

(公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会

第1回評議員会

日 時 令和7年5月16日(金) 16時00分～17時20分

会 場 (株) 読書人会議室(神田神保町富山房ビル6階)

議 案

議事に入る前に田中評議員より高等学校等就学支援金制度の拡充について資料を基に説明があった。

第1号議案 (案) 令和6年度事業計画報告並びに決算案について(審議)

事務局長より資料に基づき説明。全員一致で承認。

提案内容をもとに内閣府への「事業報告等の提出」を行うことも報告。

第2号議案 (案) 基本財産の定期預金の切り崩しについて(上限を一千万円とする)(審議)

事務局長より過去の推移一覧表を基に説明。

基本財産の切り崩しに反対意見あり。

切り崩しも止むを得ないという意見もある。

賛成過半数により承認。

第3号議案 会長について(審議)

令和7年3月31日付で島村 宜伸会長より「辞表」が提出

(案) 代表理事である「石曾根 誠一」氏を推薦する

全員一致で承認。

第4号議案 令和7年度の夏季スポーツ大会について(審議)

スポーツ大会の補助金決定 22,960,000円(24,696,667円 申請額)

4月1日付でJKAより補助金決定の通知。

全員一致で承認。

第5号議案 全振維持会費について(審議)

令和7年度第一回理事会で検討して下記の様に提案する。

(案) 全国各支部単位で寄付を集める

資料に基づき説明。

寄付を募ることには賛成多数。

募集の仕方については各支部に任せる。

評議員長が各支部大会に出向き説明する。

全員一致で承認。

第6号議案 「ホームタウンちよだ応援事業」応募について(審議)

事務局長より資料に基づき説明。

申請書類の提出を全員一致で承認。

その他

令和7年度全振岐阜大会

岐阜県の岩田会長が資料に基づき説明。

80周年記念大会(令和9年度)

場所は、六本木ヒルズ「ハリウッドビューティプラザ」

令和9年7月30日(金)・31日(土)で開催予定。

前回同様に全教協東京大会と同時期開催(7/29・30)。

「燦々の太陽を求めて」の執筆者募集

(公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会

第2回理事会

日 時 令和7年7月18日(金) 13時30分～15時00分

場 所 (公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会事務室

議 案

第1号議案 全振岐阜大会の現状について(報告)

参加者数 約200名

事務局長より資料に基づき報告。

第2号議案 令和7年度夏季スポーツ大会(報告)

大会日程等事務局長より資料に基づき報告。

- 第3号議案 第73回全国生徒生活体験発表大会（報告）
11月16日（日）例年通り実施。
審査員割当て 午前5名 午後2名（全振分）
事務局で8月末までに全教協に報告。
- 第4号議案 全振維持会費について（審議）
樋口評議員長が北海道、北信越、九州、東北各支部で説明
維持会費集約を別紙内容で提案
維持会への寄附が個人の税制優遇につながるか？
1年間で3,000円以上の寄附者を最低100名、寄附金合計額が100万円以上を5年間続けると5年後より優遇措置が受けられる。
全員で提案を了承。
- 第5号議案 基本財産の切崩実行について（審議）
第1回理事会で決定した基本財産の切崩実行は第3回理事会で提案
第4回理事会では遅い、早く実行する。
全員で提案を了承
- その他 ホームタウンちよだ応援事業（ふるさと納税）掲載
80周年記念大会（令和9年度）7/29（金）～31（日）
六本木リウッドビューティプラザ 5階リウッドホール
事務所の夏季休業について 8/6（水）～8/17（日）
「燦燦の太陽を求めて」執筆者募集
第3回理事会 9月12日（金）13:30～全振事務所

（公財）全国高等学校定時制通信制教育振興会

第3回理事会

日時 令和7年9月12日（金）13時30分～15時00分

場所 （公財）全国高等学校定時制通信制教育振興会事務局

議案

- 第1号議案 第73回全国生徒生活体験発表大会について（報告）
生活体験要領を一部修正
厚労省関係の受賞候補者の年齢を引き上げる
30歳未満の有職者→35歳未満の有職者
審査員派遣 午前5名 午後2名（全振分）
各県よりの質問事項
発表の時に自作の模型等を置くことは可能か？
→助力になる可能もあるので不可
県大会の日程が確定しており、間に間に合わない。
→資料だけでも先に送るようにする。
- 第2号議案 令和7年度スポーツ大会について（報告）
（資料）大会結果、参加人数、参加校数
8年度大会の屋外競技が熱中症等の問題で条件付き開催となる。
- 第3号議案 2026年JKA補助金の申請について（報告）
- | | 2026 申請額 | 2025 申請額 | 2025 交付額 |
|-----------|--------------|--------------|--------------|
| 大会申請額 補助金 | 26,800,000 円 | 24,696,667 円 | 22,960,000 円 |
| 自己負担金 | 13,418,990 円 | 12,364,853 円 | 11,495,000 円 |
| 合計 | 40,218,990 円 | 37,061,520 円 | 34,455,000 円 |
- 第4号議案 基本財産の切崩実行について（審議）
（案）切崩す金額は1,000万円とする。（資料参照）
基本財産の減は大丈夫なのか？
→現在は、基本財産1億円に固執していない。
内閣府にも確認し理事会・評議員会の承認を得ることが条件。
全員一致で了承される。
- 第5号議案 全振維持会費について（審議）

(案) 今年度より実施 (令和8年1月)
寄付金は、県ごとに入金 (全振口座に振込み)
名簿についても県ごとに全振事務局へデータ送信
(資料) 趣意書・全振維持会とは?・維持会名簿
日期的に今年度実施で大丈夫か?
→税制優遇の事も有り、今年度より実施していきたい。
全員一致で了承される。

その他 80周年記念大会 (令和9年度) 賛助金依頼 (次回理事会に提案)
「燦々の太陽を求めて」の執筆者募集
第4回理事会 令和8年1月23日 (金) 13:30~全振事務所

(公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会

第4回理事会

日 時 令和8年1月23日 (金) 13時30分~15時00分

場 所 (公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会事務局

議 案

- 第1号議案 第73回生徒生活体験発表大会について (報告)
別紙資料を確認された。
- 第2号議案 優秀生徒表彰について (後期) (報告) 資料②
修学優秀者 685名 部活動 250名 生徒会活動 375名 計 1,310名
以上、選考委員会で決定。各県振興会に送付済み
- 第3号議案 「誇りある青春」48集発行予定 (報告)
例年通り2月下旬に各県振興会に発送予定
- 第4号議案 令和8年度理事改選選定委員会について (報告)
理事の方々へ再任を依頼
関係書類は3月上旬配布
- 第5号議案 第74回生徒生活体験発表大会について 予算 (案)
別紙資料を確認。
今回よりアトラクションを廃止する。
最後に行っていた写真撮影を入れる。
全員一致で了承される。
- 第6号議案 令和8年度事業計画 (案) (審議)
例年通りの日程。全員一致で了承される。
- 第7号議案 令和8年度予算 (案)
全員一致で了承される。
- 第8号議案 八十周年記念式典に係る賛助金のお願い (案)
全員一致で了承される。
- 第9号議案 第2回評議員会開催予定 (案)
3月13日 (金) 15:00~ (株) 読書人会議室
- その他 手記集「燦々の太陽を求めて」執筆者募集

(公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会

第2回評議員会

日 時 令和8年3月13日 (金) 15時00分~16時50分

会 場 富山房ビル6階、(株) 読書人会議室

議 案

- 第1号議案 令和8年度事業計画 (案)
事業計画案が事務局長より示される。
全員一致で承認される。
- 第2号議案 令和8年度予算 (案)
事務局長より予算案が示される。
全員一致で承認される。
- 第3号議案 令和8年度理事改選選定委員会について (報告)

定款第31条 理事及び監事は、役員等候補選出委員会が提出する各団体から推薦された候補者名簿等の資料を参考として、評議員会の決議によって各々選任する。

理事の改選時期で7人中6人が継続予定。

また、中国地区の評議員の変更が予定されている。

事務局長より報告、了承される。

第4号議案 八十周年記念式典に係る賛助金のお願い（報告）

記念式典日程 令和9年8月6日（金）午後（六本木ハリウッドビューティプラザ）

具体的な賛助金募集について、70周年記念式典実績をもとに次回評議員会で検討する。

上記周年式典に伴う日時の確認。

令和9年8月5日（木）6日（金）全教協東京大会

令和9年8月6日（金）7日（土）全振東京大会

第5号議案 第73回生徒生活体験発表大会について（報告）

大会結果報告及び決算について事務局長より報告、了承される。

第6号議案 第74回生徒生活体験発表大会について（報告）

大会概要及び予算案提示、例年同様に開催予定と事務局長より報告、了承される。

第7号議案 優秀生徒表彰について（後期）（報告）

修学優秀者 685名 部活動 250名 生徒会活動 375名 計 1,310名

以上、選考委員会で決定。各県振興会に送付済み

事務局長より報告、了承される。

第8号議案 「誇りある青春」48集発行予定（報告）

例年通り2月下旬に各県振興会に発送（3月1日発行）

事務局長より報告、了承される。

その他 情報交換

AI選手権について 大会の後援申請依頼

今回はお知らせまでで次回の評議員会で検討する。

維持会について（3/12現在）

回答 20県

正会員無し 9県

正会員会費 101,000円

体育大会参加校数・参加人数一覧

7年度大会参加実績を支部別、競技別に検討

生徒生活体験受賞者一覧（65回～73回）資料確認

4 事業報告

1) 第76回全国高等学校定時制通信制教育振興会大会岐阜大会の開催

期 日 令和7年8月7日（木）～8日（金）

会 場 ホテルグランヴェール岐山

所在地：〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地

電 話：058-263-7111

研究協議 「多様な社会を生き抜く力を培う定通教育を考える」

発表担当地区 四国支部、近畿支部、北信越支部、東海支部

目 的 全国高等学校定時制通信制教育の諸課題を踏まえ、新たな方向及び可能性について研究協議を行い、全国都道府県の連携のもと、定時制通信制教育の一層の振興を図る。

大会テーマ 『清流の国ぎふ』から発信 ～未来への扉を開く定通教育の推進～

事務局 岐阜県立華陽フロンティア高等学校

〒500-8286 岐阜市西鶉6丁目69番地

電話：058-275-7185

FAX：058-275-7186

2) 機関紙 「定通教育」新聞の発行・配布

目 的 定通教育に関する各団体の情報、学校紹介などを掲載、関係機関に配布し、定通教育の改善に役立てる。

発行時期 7月16日 234号 4ページ立て

9月25日 235号 4ページ立て

1月1日 236号 4ページ立て(名刺掲載)年1回、4、500部/1回を発行。
全国定時制通信制高等学校、全国定通制高等学校長会、全国高等学校定通制教頭・副校長協会、
全国高等学校通信制教育研究会、関係国会議員、関係官庁その他関係団体等広く配布
(各学校等には各県振興会を通じて配布)

3) 各支部との密接な連携を図る

- 1 各支部との密接な連携のもと、公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会の一層の組織強化に努める。
- 2 公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会本部と全国10支部との意思の疎通を図り情報連絡を密に、招聘に対し可能な限り支部大会並びに研究協議会等に参加し全国的情報の共有化を図り定時制通信制教育の更なる振興に資する。

4) 定時制通信制教育予算の獲得に努める

- 1 国庫予算復活の要望書を文部科学大臣・衆参文教関係委員・文部科学省へ提出する。
- 2 税源移譲が行われたことから、都道府県教育委員会等への陳情を支援する。
- 3 各種事業に対する補助金、助成金等の獲得に努力する。
- 4 公益財団法人に認可されたことにより、寄附金、賛助金の拠出者を募る事に努める。

5) 関連諸団体との連携強化を図る

文部科学省、厚生労働省等関係官庁、全国定時制通信制高等学校長会、全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会、全国高等学校通信制教育研究会他との連携強化を図り、定時制通信制教育の振興・充実に努める。

5 文化的事業の報告

1) 第73回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

～定通高校生の青春メッセージ～

目的 学校生活を通して学んだ貴重な体験を発表し、多くの視聴者に共感と励ましを与え、定通制生徒に対する理解を深める。青少年の健全育成の一助に資する。

日時 令和7年11月16日(日) 午前9時～午後5時

会場 六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ

(地下鉄日比谷線「六本木」駅・大江戸線「六本木」駅下車 徒歩約3分)

〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズ

ハリウッドビューティ専門大学校教室及び講堂

成績

文部科学大臣賞

福田 美弥子 「新たな挑戦」 福岡県立筑紫中央高校(定)

森下 敦 「高校生活を振り返って、そしてこれから」 熊本県立水俣高校(定)

厚生労働大臣賞

戸邊 菜月 「懂れて、再び」 埼玉県立戸田翔陽高校(定)

濱口 柑 「宣言」 兵庫県立西宮香風高校(定)

NHK会長賞

武田 伊万里 「頑張りすぎず頑張る」 長野県長野西望月サテライト校(通)

稲垣 咲杏 「私のリスタート」 愛知県立刈谷東高校(定)

読売新聞社賞

栗村 里央菜 「挑戦」 京都府立朱雀高校(通)

上原 優翔 「その走りは「ため」になる」 東京都立葛飾商業高校(定)

石澤奨学会賞

瀧田 紗綾 「人とのつながり」 福島県立郡山萌世高校(定)

對馬 恵子 「全力の生き方で、誰かの勇気になりたい」 青山県立北斗高校(通)

ネグロス電工賞

吉田 椰咲 「バトンパス」 愛知県立大府高校(定)

瀬下 陽菜 「私という存在」 栃木県立学悠館高校(通)

メイ・ウシヤマ賞

田嶋 勇士 「私が目指しているもの」 福井県立道守高校(定)

栞原 美代子 「80歳 私の挑戦」 兵庫県立青雲高校(通)

全国高等学校定時制通信制教育振興会会 長賞
石田 恵美子 「思いの丈」 大阪府立桃谷高校 (通)

文部科学省初等中等教育局長賞

堀内 大暉	宮崎県立宮崎工業高校 (定)	植田 佳奈子	鳥取県立米子東高校 (定)
山本 千愛里	兵庫県立西宮香風高校 (定)	田内 咲空	高知県立高知北高校 (定)
黒木 美優	長崎県立佐世保中央高校 (通)	城間 裕翔	沖縄県立コザ高校 (定)
河野 菜月	静岡県立三島長陵高校 (定)	三好 紗由	広島県 クラーク記念国際高校 (通)
久篠 桃子	福岡県立西田川高校 (定)	下嶋 りつは	東京都 科学技術学園 (通)

厚生労働省人材開発統括官賞

内田 夢	群馬県立藤岡中央高校 (定)	佐藤 魁星	香川県 穴吹学園高校 (通)
若林 薫	佐賀県立佐賀北高校 (通)	吉本 悠紀	徳島県立徳島中央高校 (定)
小出 百果	長野県 つくば開成学園高校 (通)	三吉 心菜	滋賀県立大津清陵高校 (通)
榎原 成琉	島根県立松江工業高校 (定)	アリア ジャンポール	岐阜県立大垣商業高校 (定)
大友 加菜	宮城県美田園高校 (通)	福島 燕美	大坂府立寝屋川高校 (定)

2) 集録「誇りある青春」第48集発行と配布

目 的 第73回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会での60名の発表内容を、全国定通高校生による青春メッセージとして「誇りある青春」の1冊の本に集録したものである。進路指導やホームルーム指導、不登校生との生活指導など広く青少年の健全育成の指導本として役立つ。

発 行 令和8年3月1日発行予定 発行部数 2,100部(各県振を通じて配布)

3) 優秀生徒の表彰

目 的 本人の努力を称え励まし賞揚して、向学の指針とする。

時 期 高等学校の卒業式または修了式において卒業生を対象に表彰状を授与する。

推薦人数 一課程卒業生10名以下の高等学校は1名、

一課程卒業生10名以上の高等学校は2名を原則、

一課程卒業生50名以上の高等学校は最高3名の推薦を依頼する。

推薦人数を厳守しているが、近年各高等学校から表彰推薦希望者が増え、特に成績優秀生徒等に希望者が多くなっている。

☆成績優秀生徒 699名、部活動生徒 253名、生徒会活動生徒 379名、
合計 1,331名、

令和8年3月31日現在総受賞者 116、372名になります。

6 体育的事業の計画

1) 全国的なスポーツ大会の開催 (公財) JKA補助事業

全国高等学校定時制通信制体育大会

目 的 スポーツ大会を通じて青少年の心身の健全育成に資するため、全国高等学校定時制通信制高校に学ぶ生徒の「全国的なスポーツ大会の開催」を行い、もって公益の増進に寄与する。

2) 事業の計画

「全国的なスポーツ大会の開催」は、(公財)JKAの補助事業で全国の定時制通信制高校生徒を対象と当法人が主催し、(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部会と共催で実施する。

後援団体には、文部科学省(スポーツ庁)、厚生労働省、日本放送協会、テレビ朝日、朝日新聞社、

日刊スポーツ新聞社、(公財)日本体育協会、(公財)石澤奨学会、

(令和7年度補助金査定、22,960,000円)

(1) 競技の種目・競技日程・競技場

競技種目	日 程(予定)		日 程(予定)	主な競技場
① 第72回軟式野球大会	8月20日(水)	～	23日(土)	明治神宮球場他
② 第60回陸上競技大会	8月11日(月)	～	14日(木)	駒沢陸上競技場他
③ 第60回自転車競技大会	7月30日(火)	～	31日(水)	サイクルスポーツセンター
④ 第58回卓球大会	8月5日(火)	～	7日(木)	駒沢体育館
⑤ 第58回ソフトテニス大会	8月3日(日)	～	5日(火)	有明テニスの森公園
⑥ 第56回柔道大会	8月3日(日)			講道館
⑦ 第56回剣道大会	8月4日(月)			日本武道館
⑧ 第52回バレーボール大会	8月5日(火)	～	9日(土)	ひらつかアリーナ他
⑨ 第35回バスケットボール大会	7月31日(木)	～	8月3日(日)	駒沢体育館他
⑩ 第35回サッカー大会	7月25日(金)	～	29日(火)	草薙総合運動公園他
⑪ 第27回バドミントン大会	8月19日(火)	～	22日(金)	小田原アリーナ

(2) 事業の収支決算(単位:円)

補助金総額	自己負担金総額	合 計
22,967,000	11,495,000	34,455,000

事業の収支決算

競 技 種 目	補 助 金	自己負担金	合 計
① 第72回軟式野球大会	4,578,000	2,290,000	6,868,000
② 第60回陸上競技大会	3,318,000	1,660,000	4,978,000
③ 第60回自転車競技大会	2,219,000	1,112,000	3,331,000
④ 第58回卓球大会	1,058,000	529,000	1,587,000
⑤ 第58回ソフトテニス大会	921,000	461,000	1,382,000
⑥ 第56回柔道大会	1,938,000	971,000	2,909,000
⑦ 第56回剣道大会	1,270,000	636,000	1,906,000
⑧ 第52回バレーボール大会	1,365,000	685,000	2,050,000
⑨ 第35回バスケットボール大会	3,073,000	1,539,000	4,612,000
⑩ 第35回サッカー大会	787,000	395,000	1,182,000
⑪ 第27回バドミントン大会	2,433,000	1,217,000	3,650,000
11種目合計	22,960,000	11,495,000	34,455,000

成 績

第72回軟式野球大会

1位 大智学園高校・通(東京都)	2位 星槎国際高校・通(東京都)
3位 天理高校(奈良県)	3位 県立松戸南高校(千葉県)

第59回陸上競技大会

男女総合	1位 兵庫県	2位 愛知県	3位 東京都
男子総合	1位 兵庫県	2位 愛知県	3位 東京都
男子トラック	1位 愛知県	2位 東京都	3位 福岡都
男子フィールド	1位 愛知県	2位 兵庫県	3位 和歌山県
女子総合	1位 東京都	2位 愛知県	3位 静岡県
女子トラック	1位 静岡県	2位 東京都	3位 兵庫県
女子フィールド	1位 愛知県	2位 山梨県	3位 新潟県

第59回自転車競技大会

総 合	1位 星槎国際高校横浜鴨居・通(神奈川県)
	2位 県立高崎工業高校(群馬県)
	3位 県立神奈川総合産業高校(神奈川県)

トラック	1位 県立神奈川総合産業高校 (神奈川県)
	2位 星槎国際高校横浜鴨居・通 (神奈川県)
	3位 県立高崎工業高校 (群馬県)
ロード	1位 星槎国際高校横浜鴨居・通 (神奈川県)
	2位 NHK学園・通 (東京都)
	3位 県立高崎工業高校 (群馬県)

第57回卓球大会

男子団体	1位 向陽台古川学園高校・通 (三重県)
	2位 県立爽風館高校・同一敷地内合同 (大分県)
	3位 都立新宿山吹高校 (東京都)
	3位 ルネサンス大阪高校・通 (大阪府)
女子団体	1位 県立鳴滝高校・通 (長崎県)
	2位 こころ咲良高校・通 (長崎県)
	3位 県立西宮香風高校 (兵庫県)
	3位 天理高校 (奈良県)
男子個人	1位 水島 海誓 (美作高校・通・岡山県)
	2位 地白 光佑 (向陽台古川学園高校・通・三重県)
	3位 和田 颯斗 (向陽台古川学園高校・通・三重県)
	3位 山田 直騎 (県立華陽フロンティア高校・岐阜県)
女子個人	1位 荘司 愛菜 (星槎国際高校立川・通・東京都)
	2位 宮崎 美空 (日本航空高校志成館・通・熊本県)
	3位 大山 瑛心 (中央国際高校くまもと中央・通・熊本県)
	3位 新沼 奎華 (第一学院高校盛岡・通・岩手県)

第57回ソフトテニス大会

男子団体	1位 兵庫県	2位 神奈川県	3位 愛知県A	3位 静岡県
女子団体	1位 栃木県	2位 愛知県	3位 三重県	3位 岐阜県
男子個人	1位 石原 靖士・坂下 謙介 (科学技術学園高校刈谷・通・愛知県)			
	2位 山下 春旺・谷 和哉 (県立浜松大平台高校・静岡県)			
	3位 千葉 陽・藤本 兼吾 (長尾谷高校近畿情報・通・大阪府)			
	3位 荒田 海輝・大村 和史 (科学技術が県高校日野・通・東京)			
女子個人	1位 小原 奈央・大場 由愛 (科学技術学園高校刈谷・通・愛知県)			
	2位 後藤 愛・森下なつめ (天理高校・奈良県)			
	3位 中山 采子・渡邊 咲弥 (県立学悠館高校・栃木県)			
	3位 金原ひなの・森 美結 (県立刈谷東高校・愛知県)			

第55回柔道大会

男子団体	1位 神奈川県A	2位 奈良県	3位 静岡県	3位 千葉県
女子団体	1位 奈良県A	2位 奈良県B	3位 福井県	3位 兵庫県
男子65kg級	1位 小宮山 大雅 (県立十日町高校・新潟県)			
	2位 田邊 楓真 (今治精華・通・愛媛県)			
	3位 宮崎 日向 (県立横浜修悠館高校・通・神奈川県)			
	3位 橋本 龍騎 (県立飾磨工業高校・兵庫県)			
男子75kg級	1位 米山 力 (神戸市立神戸工科高校・兵庫県)			
	2位 樋口 留生 (県立横浜修悠館高校・通・神奈川県)			
	3位 佐々木 駿太朗 (大智学園高校・通・東京都)			
	3位 木下 空 (県立荒川高校・新潟県)			
男子90kg級	1位 大枝 玄侍 (県立横浜修悠館高校・通・神奈川県)			
	2位 益田 龍人 (県立横浜修悠館高校・通・神奈川県)			
	3位 ステューティ 海斗 (大智学園高校・通・東京都)			
	3位 白神 悠嗣 (関市立関商工高校・岐阜県)			
男子90kg超級	1位 佐藤 拓斗 (東日本国際大昌平高校・通・福島県)			
	2位 武田 コイチ (県立磐田南高校・静岡県)			

	3位	下馬 徠希 (県立農業高校・兵庫県)
	3位	徳田 隼季 (県立小野田工業高校・山口県)
女子52kg級	1位	高橋 愛來 (県立宇都宮高校・通・栃木県)
	2位	小原 心葵 (県立杜陵高校・岩手県)
	3位	酒井 優杏 (キラリ高校・通・静岡県)
	3位	渡邊 心陽 (県立秋田明德館高校・通・秋田県)
女子63kg級	1位	村上 柚姫 (県立神戸工業高校・兵庫県)
	2位	長谷川 公美 (県立博多青松高校・通・福岡県)
	3位	細川 愛史 (県立延岡青朋高校・通・宮崎県)
	3位	芹澤 綺麗 (キラリ高校・通・静岡県)
女子63kg超級	1位	増田 愛華 (県立大宮中央高校・通・埼玉県)
	2位	永井 友理 (天理高校・奈良県)
	3位	泉 明杏 (飛鳥未来高校・通・北海道)
	3位	榎田 祐理 (県立学悠館高校・栃木県)

第55回剣道大会

男子団体	1位	神奈川県A	2位	福岡県	3位	大阪府	3位	岐阜県A
女子団体	1位	福岡県	2位	埼玉県B	3位	山口県	3位	兵庫県A
男子個人	1位	尾形 凌 (勇志国際高校宮崎・通・宮崎県)						
	2位	平岡 陵照 (水戸平成学園高校・通・茨城県)						
	3位	宮澤 一弘 (星槎国際高校八王子・通・東京都)						
	3位	佐藤 航貴 (県立秋田明德館高校・通・秋田県)						
女子個人	1位	長町 明日菜 (勇志国際高校宮崎・通・宮崎県)						
	2位	高橋 ひな (県立佐世保中央高校・長崎県)						
	3位	石川 優美 (県立秋田明德館高校・通・秋田県)						
	3位	岡山 瑠奈 (県立ひびき高校・福岡県)						

第51回バレーボール大会

男子	1位	県立横浜修悠館高校横須賀・通 (神奈川県)	2位	県立博多青松高校 (福岡県)
	3位	科学技術学園高校刈谷 (愛知県)	3位	都立荻窪高校 (東京都)
女子	1位	天理高校 (奈良県)	2位	科学技術学園高校TBC宇都宮・通 (栃木県)
	3位	神戸市立摩耶兵庫高校 (兵庫)	3位	県立ひびき高校 (福岡県)

第34回バスケットボール大会

男子	1位	都立八王子拓真高校 (東京都)	2位	都立荻窪高校 (東京都)
	3位	県立郡山萌世高校 (福島県)	3位	都立浅草高校 (東京都)
女子	1位	天理高校 (奈良県)	2位	名古屋市立中央高校 (愛知県)
	3位	府立清明高校 (京都府)	3位	県立泊高校 (沖縄県)

第34回サッカー大会

	1位	日々輝学園高校横浜・通 (神奈川県)	2位	長尾谷高校・通 (大阪府)
	3位	県立静岡中央高校 (静岡県)	3位	県立阪神昆陽高校 (兵庫県)

第26回バドミントン大会

男子団体	1位	東京都	2位	神奈川県A	3位	鹿児島県	3位	山形県
女子団体	1位	長崎県	2位	東京都	3位	長野県	3位	神奈川県A
男子個人	1位	川口 颯太 (県立飾磨工業高校・兵庫県)						
	2位	川口 煌仁 (県立飾磨工業高校・兵庫県)						
	3位	平 琉生 (都立八王子拓真高校・東京都)						
	3位	福永 望月 (県立開陽高校・通・鹿児島県)						
女子個人	1位	竹内 亜美 (ルネサンス高校豊田・通・愛知県)						
	2位	坂江 夏奈 (県立烏城高校・岡山県)						
	3位	白石 花凜 (こころ咲良高校・通・長崎県)						
	3位	荒川 暖奈 (旭川東高校・北海道)						